



地域と学校の架け橋

～きずな～

学校通信 第359号 令和4年11月28日
発行 北海道阿寒高等学校
〒085-0213 釧路市阿寒町仲町2丁目7番1号
TEL: (0154) 66-3333 FAX 66-3303
U R L : <http://www.wakan.hokkaido-c.ed.jp>
「絆」はホームページでもご覧いただけます

芸術鑑賞

10月26日(水)阿寒町公民館にて、アンサンブルグループ「サロンオーケストラエイト」様による本校と阿寒中学校を対象とした芸術鑑賞会が行われました。生徒たちは直接聴く機会の少ない管楽器や弦楽器の響きを生で体感し、空気を介して直接耳に伝わってくる想像以上の音の迫力に感動している様子でした。また、曲目の合間には鑑賞マナー・楽器の素材・指揮者の役割・演奏の合わせ方などの解説もあり、とても学びの多い鑑賞会となりました。



体育祭

11月2日(水)に体育大会が行われ、全校生徒が熱い闘いを繰り広げました。今年度は、全校生徒を3つの縦割りチームに分け、バドミントン・バスケットボール・バレーボールの球技種目に加えて、玉入れ、気配切り、障害物リレーなどの運動会種目をクラス対抗で実施しました。クラス対抗では3年生が優勝し、有終の美を飾りました。どのチームも優勝を目指して、一人一人が一生懸命に競技に取り組み、クラス内のみならず他学年との交流が深まった体育大会となりました。



↑「選手宣誓」の様子



「気配切り」の様子→

釧路市タンチョウ鶴愛護会会長講話

11月4日(金)家庭科選択科目「課題研究」にて、釧路市タンチョウ鶴愛護会会長の吉田守人様(阿寒高校同窓会会長)にお越しいただき、阿寒町の鶴保護活動の歴史について講話を聞きました。科目受講生徒は3年生6名(阿寒町在住3名、阿寒町外から登校3名)です。阿寒町がどのようにして鶴を保護してきたのかを知ったり、過去に阿寒町がグランプリを受賞した「全日本人文字コンテスト」の映像を見たりして、改めて阿寒町への関心が深まる機会となりました。

吉田様の講話を聞いた後、11月8日(火)に本校グラウンドに「にお」を設置しました。定期的に餌をまき、グラウンドに鶴が舞い降りるのを待ちたいと思います。 ↓「にお」の設置



幼稚園交流

11月16日(水)本校にて、1、2年生が幼稚園交流学习を行いました。昨年に引き続き家庭科、保健体育科、音楽科の3教科が連携し、「幼児教育についての理解」や「幼児への関心を深め、豊かな心の育成」などを目標とし、教科横断的な体験・探究学習を展開しました。生徒たちは年長、年中、年少の3班に分かれ、風船パレエやスライム作り、ミサンガ作りなど、各班思考を凝らした保育計画を実践しました。生徒たちは「元気いっぱいで大変でしたが、喜んでもらえてとても嬉しかった。」などの感想を述べていました。12月には実践の成果発表会を予定しています。



部活動活動報告

図書局

9月14日(水)釧路市中央図書館にて行われた今年度の高文連釧路支部図書研究大会に3年生1名、2年生1名が参加しました。管内の図書局所属の生徒たちが集まり、各学校の図書館における活動の様子などを発表し合った後、研究講座「本の修繕方法について」と「テーマに沿ったPOP作成」が行われました。2名の生徒は他校の生徒たちと交流を行いながらそれぞれ本の扱いや図書館の運営について学びました。



ボランティア部

10月21日(木)、高文連釧路支部ボランティア研究大会が本校体育館を会場にして開催されました。10校の計67名のボランティア部員が参加し、本校は当番校として大会運営に当たりました。「災害ボランティア」を主題に、防災士の石割宗仁様に講演と指導をしていただき、停電という想定で暗闇での避難所設置体験をしました。釧路市社会福祉協議会阿寒支所と釧路市防災士ネットワークの方々、ご協力ありがとうございました。



YOSAKOI部 & 吹奏楽部

11月3日(木)、本校の吹奏楽部、YOSAKOI部が阿寒町公民館で行われた阿寒町総合芸術祭に参加しました。吹奏楽部は「シンデレラボーイ」「魔女の宅急便コレクション」の2曲を、YOSAKOI部は「鶴の舞」「よっちょれ」の2曲、そして両部活のコラボレーションとして吹奏楽部の演奏で「南中ソーラン」を披露しました。両部活とも堂々と演目を披露し、会場もとても盛り上がっていました。今後ともご声援をよろしくお願いいたします。



高校生ビジネスコンペティションに参加

11月15日(火)中標津町のトーヨーグランドホテルで開催された「NoMaps 釧路・根室2022高校生ビジネスコンペティション」の「地方創生部門」に、2学年の黒田君と佐久間さんが有志で参加しました。発表内容は、阿寒町にサテライトオフィスをつくり、企業を誘致することで阿寒町の経済的発展を促すというものです。斬新な発想と地元の未来を思う熱意が審査員に高く評価され、『審査員特別賞』を受賞することができました。生徒たちは予想外の結果に驚嘆しつつも満面の笑みを浮かべていました。



12・1月の行事予定

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| 12月 6日 見学旅行(2年～9日まで) | 1月16日 全校集会 |
| 12月 8日 租税教室(3年) | 1月25日 スキー授業①(1・2年) |
| 12月22日 学校祭 | 1月26日 後期期末試験 |
| 12月23日 生徒主体の全校集会・休業前全校集会 | (3年～31日まで) |
| 12月24日 冬季休業(～1月15日まで) | |
| 12月26日 冬期進学講習(～28日まで) | |



